

# あなたの「カルテ」

409

**Q** じんましんが繰り返して現れますが、原因は分かれますか？

**A** じんましんは、突然皮膚に激しいかゆみを伴う発疹が現れる病気であり、皮膚科を受診される患者さんの5%程度を占め、日本人の10人に1人は生涯に一度は経験すると言われるほど身近なものです。発疹は体のどこにでも現れ、全身の広い範囲におよぶこともあり、通常、発疹は現れてから24時間以内に跡形なく消えてしまうという特徴があります。また、じんましの大多数は1週間以内には治まりま



## じんましん

飯塚市立病院 皮膚科部長

江崎 仁一 医師

すが、慢性化して数カ月、数年と長引く場合もあります。じんましの原因については、最も多いものは「原因不明」であり、全体の約70%を占め、「特発性じんましん」と呼ばれます。つまり、原因を特定できるものは全体の20~30%程度であり、代表的なものとして、皮膚の摩擦や圧迫、寒冷、温熱、日光などの「物理的刺激」、入浴や運動時の「発汗」、特定の食べ物や薬剤などによる「アレルギー」が挙げられます。ただし、これらの原因が複合的に関与して、じんましんを引き起こしている可能性も

## 繰り返す場合は皮膚科へ

すが、慢性化して数カ月、数年と長引く場合もあります。じんましの原因については、最も多いものは「原因不明」であり、全体の約70%を占め、「特発性じんましん」と呼ばれます。つまり、原因を特定できるものは全体の20~30%程度であり、代表的なものとして、皮膚の摩擦や圧迫、寒冷、温熱、日光などの「物理的刺激」、入浴や運動時の「発汗」、特定の食べ物や薬剤などによる「アレルギー」が挙げられます。ただし、これらの原因が複合的に関与して、じんましんを引き起こしている可能性も

10人に1人が経験するというじんましん。その多くは「原因不明」とみられる(イメージは提供画像)



を誘発することで診断を確定できません。

原因不明のじんましんは、細菌やウイルスなどの感染、食べ物、疲労やストレスなどの原因が複雑に絡み合っており、考えられていません。

原因が分からないということで不安になりますが、決して珍しいことではなく、治療においては原因を突き止めることが必ずしも重要ではありません。原因が分からなくても、薬による治療で多くのじんましんは症状を改善することが可能であるため、皮膚科で相談していただきたい

す。原因不明のじんましんは、細菌やウイルスなどの感染、食べ物、疲労やストレスなどの原因が複雑に絡み合っており、考えられていません。原因が分からなくても、薬による治療で多くのじんましんは症状を改善することが可能であるため、皮膚科で相談していただきたい

すが、慢性化して数カ月、数年と長引く場合もあります。じんましの原因については、最も多いものは「原因不明」であり、全体の約70%を占め、「特発性じんましん」と呼ばれます。つまり、原因を特定できるものは全体の20~30%程度であり、代表的なものとして、皮膚の摩擦や圧迫、寒冷、温熱、日光などの「物理的刺激」、入浴や運動時の「発汗」、特定の食べ物や薬剤などによる「アレルギー」が挙げられます。ただし、これらの原因が複合的に関与して、じんましんを引き起こしている可能性も